

# クリーンレイク諏訪 諏訪湖だより



第29号 (H29.7月発行)

## 今月のトピックス

### 平成 28 年度クリーンレイク諏訪の下水処理状況がまとまりました

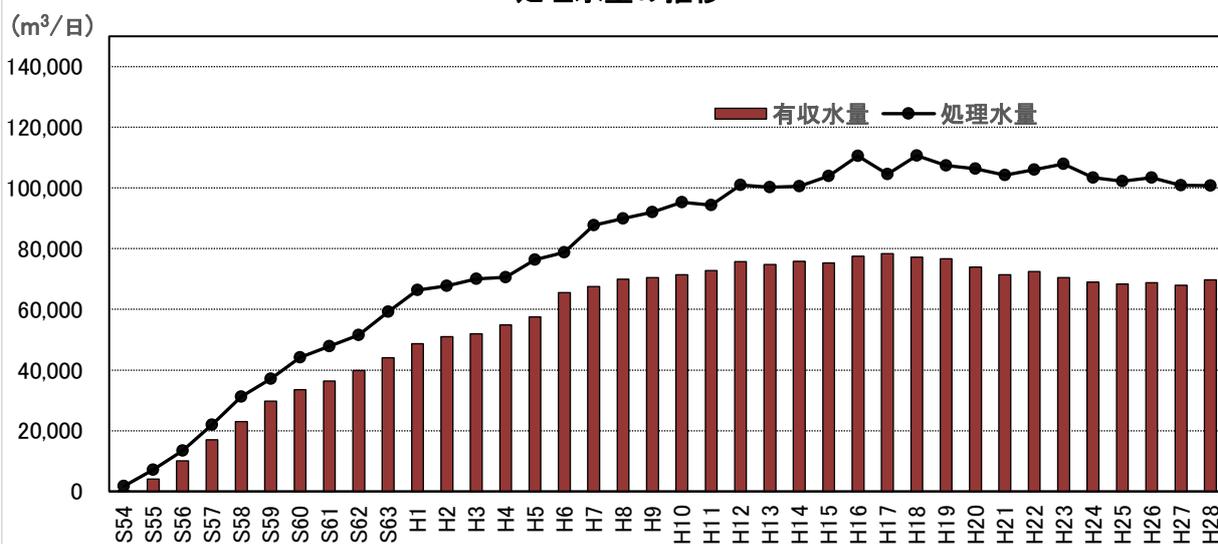
クリーンレイク諏訪の平成 28 年度の下水処理状況がまとまりました。

クリーンレイク諏訪では、平成 28 年度、一日あたり  $100,743\text{m}^3$  の下水を処理しました。また、一日の最小処理水量は  $83,197\text{m}^3$ 、最大処理水量は  $179,664\text{m}^3$  でした。

諏訪湖流域下水道の普及率は、平成 27 年度末で 98.4%、接続率も 96.4% に達しています。人口減少や節水型機器の普及、工場排水の減少などから、下記に示すグラフのとおり、処理水量は少しずつですが減少する傾向にあります。

その一方で、収益につながる使用料が入る下水の量（有収水量）と処理水量の差は広がる傾向にあります。使用料が支払われない水は、どこから流入しているかわからないことから「不明水」と呼ばれています。老朽化した下水管から地下水が入ってきたり、下水道につなぐ際に誤って雨水を入れてしまうなど、原因はさまざま考えられますが、いずれにしても健全な管理運営のために、不明水の流入対策が必要です。

処理水量の推移



またクリーンレイク諏訪では、安定した下水処理ができるよう、定期的に水質等の検査を行っています。平成 28 年度の流入水と放流水の水質検査結果がまとまりました。

下記の表に示すとおり、いずれの項目についても、法律で定められた排出基準を満たすのはもちろん、高度処理の目標値も達成し、安定した下水処理が実施できました。

クリーンレイク諏訪では、流入水・放流水の水質検査のほかにも、水処理の各段階での水質、汚泥の性状に関する検査、焼却炉の排ガスの検査、空間放射線量の検査等々、様々な検査を実施しています。これらの検査結果については、毎年「諏訪湖流域下水道維持管理年報」としてとりまとめています。

項目	H28		H27	排水基準 放流水	高度処理目標値 放流水
	流入水	放流水	放流水		
pH	7.4 [ 7.2~7.5 ]	6.6 [ 6.0~6.9 ]	6.7 [ 6.2~7.0 ]	5.8~8.6	-
COD (mg/L)	66 [ 51 ~88 ]	4.7 [ 3.5~6.1 ]	4.5 [ 3.0~5.7 ]	30(20)	10
BOD (mg/L)	110 [ 82 ~150 ]	0.9 [ <0.5~3.2 ]	0.9 [ <0.5~2.0 ]	-	5
SS (mg/L)	110 [ 66 ~190 ]	<1 [ <1 ~ <1 ]	1 [ <1 ~ 1 ]	50 (30)	5
大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	-	1 [ 0 ~ 28 ]	3 [ 0 ~ 62 ]	(3,000)	-
全窒素 (mg/L)	30 [ 22 ~ 41 ]	8.4 [ 4.1~13 ]	8.0 [ 6.2~9.7 ]	40 (20)	10
全燐 (mg/L)	3.0 [ 2.1~4.2 ]	0.39 [ 0.27~0.52 ]	0.36 [ 0.24~0.48 ]	4 (2)	0.5

## 「夏休み・水の研究室」の参加者を募集しています

今年も3年生以上の小学生を対象とした、下水道のしくみを学ぶイベント「夏休み・水の研究室」を開催します。ただいま参加者を募集しています。

- 1 日程 平成 29 年 8 月 4 日 (金) 午前 9 時 30 分から正午まで
- 2 場所 クリーンレイク諏訪 1 階 コミュニティホール
- 3 募集人員 小学生 (小学 3 年生以上・保護者同伴を推奨します)  
保護者を除き 20 名まで
- 4 実施内容 下水処理場の見学・下水に関わる微生物の顕微鏡観察・水質実験
- 5 参加申込方法等 諏訪湖流域下水道事務所のホームページをご覧ください。↓

<http://www.pref.nagano.lg.jp/suwakoryuiki/jimusho/event/natsuyasumi-kekka.html>